

## 謝辞

この度、10月4日、5日に岩手県盛岡市で開催いたしました第64回全国国保地域医療学会にご参加いただき、誠にありがとうございました。

また、協賛企業・団体や関係者の皆様には、学会開催にあたり格別の御協力を賜り感謝申し上げます。

さて、本学会では国保直診開設者サミットをはじめとした各プログラムにおいて全国の特徴的な取り組みなど地域医療の現場の状況に対し、白熱した議論がなされました。参加者は約1050名、研究発表では246題の発表をいただきました。参加された皆様も得られるものが多かったのではないのでしょうか。

地域医療交流会には約450名の参加をいただき、「わんこそば大会」と盛岡の伝統芸能「さんさ踊り」は大変盛り上がりました。また、岩手の食を堪能いただくとともに、交流を深めていただきました。

この2日間は、皆様にとって充実した学会であったと感じていただければ幸いです。

最後に、参加された皆様が、本学会で得られたものを地元の取り組みに活かしていただき、更なる飛躍へつなげていただくことを祈念し、感謝の意に代えさせていただきます。

来年、「よみがえりの地 熊野」でお会いしましょう。

第64回全国国保地域医療学会  
学会長 磯崎 一太